

## (別記)

### 全管連 第355回理事会

1. 日時 令和5年 8月30日(水) 午後1時45分～2時30分(予定)

2. 場所 ・品川プリンスホテル・メインタワー 15階「トパーズ15」  
東京都港区高輪4-10-30(別紙略図参照)  
TEL 03(3440)1111  
・WEB会議システム「Zoom」

3. 議題	頁
第1号議案 副会長、ブロック長及び支部長の選任に関する件	3
第2号議案 業務運営に関する規約及び委員会規約に基づく 担当理事並びに委員の選任に関する件	7
第3号議案 名誉会長、相談役及び技術参与の委嘱に関する件	10

#### 4. 報告事項

(1) 令和5年度国土交通大臣表彰受賞者について	11
(2) 登録配管基幹技能者講習の更新手続きについて	13
	パンフレット 別添
(3) 「全管連・ハイパーメディカルプラス(業務災害総合保険)」 の進捗状況について(報告)	14
	パンフレット 別添
(4) 全管連「傷害総合補償制度・法定外労働災害補償制度」	
	パンフレット 別添
(5) 令和5年度給水装置工事配管技能検定会の開催日程について	18
(6) 令和5年度給水装置工事主任技術者現地研修の開催について	19
(7) 令和5年度給水装置工事主任技術者試験の実施 及び試験対策図書のご案内について	20
(8) 2024年版全管連手帳について	23
(9) 第61回技能五輪全国大会(愛知大会)について	25
(10) 「2023東京水道展」(水団連)へのブース出展について	26
(11) 全管連青年部協議会 第27回通常総会について	29
(12) 全管連 主要会議等予定表(案)	30

以上

第33期 役員 一覧

- 会長 藤川 幸造 (ふじかわ こうぞう)
- 専務理事 粕谷 明博 (かすや あきひろ)
- 理事

令和5年 8月 30日現在

No.	ﾌﾞﾛｯｸ	都道府県	氏名	No.	ﾌﾞﾛｯｸ	都道府県	氏名	No.	ﾌﾞﾛｯｸ	都道府県	氏名
1	北海道	北海道	佐藤 幸 (さとう やすゆき)	30	北信越	新潟県	加藤 大二 (かとう だいじ)	58	四国	香川県	中川 悟 (なかがわ さとる)
2	"	"	村田 信吾 (むらた しんご)	31	"	"	小柳 潤一 (おやなぎ じゅんいち)	59	愛媛県	愛媛県	櫻井 健吾 (さくらい けんご)
3	東北	青森県	坂本 憲昭 (さかもと のりあき)	32	長野県	長野県	山崎 正寛 (やまざき まさひろ)	60	徳島県	徳島県	篠野 義秀 (ささの よしひで)
4	"	岩手県	佐々木 英樹 (ささき ひでき)	33	富山県	富山県	藤川 幸造 (ふじかわ こうぞう)	61	高知県	高知県	おかざき つねゆき
5	"	宮城県	井上 環 (いのうえ たまさ)	34	"	"	近藤 秀樹 (こんどう ひでき)				
6	"	秋田県	おた ひろゆき	35	石川県	石川県	みよがだに ゆたか	62	九州	福岡県	とう しげのり
7	"	山形県	太田 博之 (おおた ひろゆき)	36	福井県	福井県	うめい けいすけ	63	"	"	藤 成徳 (はやし かずよし)
8	"	福島県	鹿野 淳一 (かの じゅんいち)	37	中部	愛知県	梅井 啓介 (うめい けいすけ)	64	佐賀県	佐賀県	はらだ けいぞう
9	関東	茨城県	石田 賢司 (いしだ けんじ)	38	"	愛知県	ほかり やすお	65	長崎県	長崎県	いわなが けんのしん
10	"	栃木県	和田 均 (わだ ひとし)	39	"	"	穂刈 泰男 (ほかり やすお)	66	熊本県	熊本県	岩永 堅之進 (いわた けんしん)
11	"	"	なかわら まさる	40	"	"	おの しのぶ	67	大分県	大分県	くどう みつあき
12	"	群馬県	中村 まさひろ (なかむら まさひろ)	41	静岡県	静岡県	いしだ ひろみ	68	宮崎県	宮崎県	工藤 光明 (いとう みつあき)
13	"	埼玉県	後関 正裕 (ごかん まさひろ)	42	岐阜県	岐阜県	石田 博巳 (いしだ ひろみ)	69	鹿児島県	鹿児島県	おりと かずひこ
14	"	"	おおくま やすお	43	"	"	とみ たかじ	70	沖縄県	沖縄県	まえだ あきひこ
15	"	"	岡田 章 (おかだ あきら)	44	三重県	三重県	かまた こうたろう				前田 昭彦 (まへだ あきひこ)
16	"	"	なかむら たけし	45	近畿	滋賀県	鎌田 幸太郎 (かまた こうたろう)	71	員外	員外	なかに けいご
17	千葉県	千葉県	ときた いさむ	46	"	京都府	あらかわ しょういち				仲田 一郎 (なかに けいご)
18	"	"	うすくら すずむ	47	"	大阪府	荒川 晶一 (あらかわ しょういち)				かすや あきひろ
19	"	"	おかもと かずや	48	"	"	おかだ あきひこ				粕谷 明博 (かすや あきひろ)
20	神奈川県	神奈川県	鈴木 賢治 (すずき けんじ)	49	"	奈良県	いちはら まこと				
21	"	"	いしだ たかし	50	"	和歌山県	谷口 学 (たにくち まなぶ)				
22	"	"	なかじま えいいち	51	"	兵庫県	ばんば ひろつぐ				
23	山梨県	山梨県	はら のぶゆき	52	"	"	馬場 博嗣 (ばんば ひろつぐ)				
24	東京都	東京都	あめみや ただし	53	中国	岡山県	木村 之彦 (きむら ゆきひこ)				
25	"	"	雨宮 正 (あめみや ただし)	54	"	広島県	ちかこし ひろゆき				
26	"	"	いがらし たかし	55	"	"	みずの 博巳 (みずの ひろみ)				
27	"	"	五十嵐 たかし	56	"	"	こんだ よしゆき				
28	"	"	上杉 貴志 (うえすぎ たかし)	57	"	"	根田 佳幸 (こんだ よしゆき)				
29	"	"	藤田 克仁 (ふじた かつひと)				角田 壽郎 (かくた としろう)				
			藤田 克仁 (ふじた かつひと)				はらだ たけし				
			新家 功一 (しんや こういち)				原田 猛 (はらだ たけし)				
			松本 正美 (まつもと まさみ)								
			星野 護 (ほしの まも)								

○ 監事

No.	都道府県	氏名
1	東京都	木村 ひとし (きむら ひとし)
2	埼玉県	関根 州一 (せきね しゅういち)
3	神奈川県	わたなべ うのすけ
4	愛知県	渡邊 宇之助 (わたなべ うのすけ)
5	員外	小池 勝 (こいけ まさる)
		ふくだ えつお
		福田 悦雄 (ふくだ えつお)

## 第1号議案 副会長、ブロック長及び支部長の選任に関する件

### 1. 経過について

令和5年 7月 3日 第354回理事会

(愛媛県・愛媛県県民文化会館)

上記理事会において、次の選任方法と、その候補者を7月28日までに推せんしていただくよう決定した。

#### (1) 副会長の選出方法

定款(第28条)における副会長数は10人以内となっており、会長が候補者を指名し、理事会の議を経て選定する。

#### (2) ブロック長の選出方法

ブロック長は本部理事のうちより、当該ブロック内における理事協議のうえ候補者を推せんいただき理事会の議を経て会長が任命する。

#### (3) 支部長の選出方法

支部長は原則として本部理事であって当該支部に所属する会員団体のうちより指名されたものを当該ブロックの推せんにもとづき会長が任命する。

### 2. 審議事項について

別紙に作成した原案のご審議ご決定を賜りたい。

第 3 3 期 副 会 長 候 補 者

(下線：新任)

◎会長事故あるときの第一位、○同第二位

No	部 門	氏 名	組 合
◎ 1	筆 頭	うすくら すすむ 白 倉 進	千葉県連
○ 2	総 務	わだ ひとし 和 田 均	栃木県連
3	経 理	かの じゅんいち 鹿 野 淳 一	山形県連
4	経 営	ばんば ひろつぐ 馬 場 博 嗣	京都府連
5	広 報	いがらしたかし 五 十 嵐 隆	東京都連
6	事 業	とう しげのり 藤 成 徳	福岡県連
7	技 術	ほかり やすお 穂 刈 泰 男	愛知県連

全管連・ブロック掌握機関及び支部長候補者（第33期）

（下線：新任）

No	ブロック 掌握機関	ブロック長	No	都道府県支部	都道府県支部長
1	北海道 ブロック	佐藤安幸	1	北海道道央支部	池田篤司
			2	北海道道東支部	阿部聡
			3	北海道道西支部	村田信吾
			4	北海道道南支部	斉藤聡
			5	北海道道北支部	稲尾太
2	東北 ブロック	鹿野淳一	6	青森県支部	坂本憲昭
			7	岩手県支部	佐々木英樹
			8	宮城県支部	井上環
			9	秋田県支部	太田博之
			10	山形県支部	鹿野淳一
			11	福島県支部	松原文司
3	関東 ブロック	<p>( )</p> <p>関東ブロックにて調整中。理事会当日に発表いたします。</p>	12	茨城県支部	石田賢司
			13	栃木県支部	和田均
			14	群馬県支部	後閑正裕
			15	埼玉県支部	大熊泰雄
			16	千葉県支部	白倉進
			17	神奈川県支部	石田隆
			18	山梨県支部	雨宮正
			19	東京都支部	五十嵐隆
5	北信越 ブロック	梅井啓介	20	新潟県支部	加藤大二
			21	長野県支部	山崎正寛
			22	富山県支部	近藤秀樹
			23	石川県支部	茗荷谷豊
			24	福井県支部	梅井啓介
6	中部 ブロック	穂刈泰男	25	愛知県支部	穂刈泰男
			26	静岡県支部	鎌田幸太郎
			27	岐阜県支部	荒川晶一
			28	三重県支部	市原誠

No	ブロック 掌握機関	ブロック 担当副会長	No	都道府県支部	都道府県支部長
7	近畿 ブロック	木村之彦	29	滋賀県支部	谷口 学
			30	京都府支部	馬場 博嗣
			31	大阪府支部	木村 之彦
			32	奈良県支部	水野 博巳
			33	和歌山県支部	根田 佳幸
			34	兵庫県支部	角田 壽郎
8	中国 ブロック	高原 豊明	35	岡山県支部	酒井 義政
			36	広島県支部	高原 豊明
			37	鳥取県支部	西村 博文
			38	島根県支部	北野 伸昭
			39	山口県支部	仲田 泰弘
9	四国 ブロック	岡崎 恒之	40	香川県支部	中川 悟
			41	愛媛県支部	櫻井 健吾
			42	徳島県支部	篠野 義秀
			43	高知県支部	岡崎 恒之
10	九州 ブロック	藤 成 徳	44	福岡県支部	藤 成 徳
			45	佐賀県支部	原田 恵三
			46	長崎県支部	岩永 堅之進
			47	熊本県支部	工藤 光明
			48	大分県支部	織戸 和彦
			49	宮崎県支部	前田 昭彦
			50	鹿児島県支部	福山 康洋
			51	沖縄県支部	仲田 一郎

第2号議案 業務運営に関する規約及び委員会規約に基づく  
担当理事並びに委員の選任に関する件

1. 経過について

令和5年 7月 3日 第63回通常総会において役員選挙を行い、  
理事69名、監事5名が選任された。

令和5年 8月30日 臨時総会において役員補充選挙を行い、  
理事5名が選任された（理事総数71名）。  
→（変更理事3名、新任理事2名）

2. 審議事項について

次頁に作成した業務運営及び委員会の担当理事（案）及び委員（案）についてご提案いたしますのでご審議ご決定を賜りたい。

【参考】（抜粋）

○業務運営に関する規約

第3条 各部会の委員は、原則として本会の理事とし、理事会の議決を経て会長がこれを任命する。

第4条 各部会に担当副会長1名、部会長1名、副部会長2名をおく。担当副会長、部会長及び副部会長は理事会の議を経て会長が指名する。

○委員会規約

第2条 委員会は理事会の議を経て設置する。

第3条 委員会は理事会より委任または付託された事項を審議し、その結果を報告または答申するものとする。

第4条 委員会の委員は、理事会の議決を経て会長がこれを委嘱する。

第5条 委員会の委員は、原則として本会の所属員中より委嘱する。ただし特に必要のある場合は、所属員以外の学識経験者を委嘱することができる。

# 業務運営に関する規約に基づく 第33期 部会 (案)

令和5年8月30日

- 会長: 藤川幸造(富山県連)
- 筆頭副会長: 白倉進(千葉県連)
- 常勤役員: 粕谷明博(専務理事)
- ブロック長: 佐藤安幸(北海道)、鹿野淳一(東北)、五十嵐陸(東京)、調整中(関東)、梅井啓介(北信越)、穂刈泰男(中部)、木村之彦(近畿)、高原豊明(中国)、岡崎恒之(四国)、藤成徳(九州)

※下線:新任 ※役員名のみ下線:同一組合からの選出の場合

No.	部門	担当副会長	部会長	副部会長		委員	
				上杉貴志 (東京都連)	工藤光明 (熊本県連)	井上博巳 (宮城県連)	大熊泰雄 (埼玉県連)
1	総務	和田均 (栃木県連)	篠野義秀 (徳島県連)		山崎正寛 (長野県連)	石田博 (愛知県連)	谷口学 (滋賀県連)
		鹿野淳一 (山形県連)	石田賢司 (茨城県連)	村田信吾 (北海道連)	水野博巳 (奈良県連)	西村博文 (鳥取県連)	仲田一郎 (沖縄県連)
2	経理				中村猛 (埼玉県連)	鈴木賢治 (千葉県連)	近越弘幸 (大阪府連)
					角田壽郎 (兵庫県連)	仲田泰弘 (山口県連)	櫻井健吾 (愛媛県連)
3	経営	馬場博嗣 (京都府連)	高原豊明 (広島県連)	小柳潤一 (新潟県連)	池田篤司 (北海道連)	中村勝 (栃木県連)	藤田克仁 (東京都連)
		五十嵐隆 (東京都連)	石田隆 (神奈川県連)	太田博之 (秋田県連)	近藤秀樹 (富山県連)	市原誠 (三重県連)	木村之彦 (大阪府連)
4	広報				阿部聡 (北海道連)	岡本和也 (千葉県連)	加藤大二 (新潟県連)
					岡田明彦 (岐阜県協)	根田佳幸 (和歌山県連)	岡崎恒之 (高知県)
5	事業	藤成徳 (福岡県連)	坂本憲昭 (青森県連)	中嶋栄一 (神奈川県連)	青藤聡 (北海道連)	後閑正裕 (群馬県協)	雨宮正 (甲府)
					星野護 (東京都連)	梅井啓介 (福井県連)	富田拓史 (愛知県連)
6	技術				稲尾太 (北海道連)	佐々木英樹 (岩手県連)	鶴田勇 (埼玉県連)
					新家功一 (東京都連)	大野和彦 (愛知県連)	原田猛 (兵庫県連)
					鈴木慶一 (技術参与)	織戸和彦 (大分県連)	福山康洋 (鹿児島県連)
					栗原茂 (技術参与)	安田一章 (技術参与)	熊野建城 (技術参与)

監事: 木村平(東京都)、関根一(埼玉県)、渡邊宇之助(神奈川県)、小池勝(愛知県連)、福田悦雄(員外)



## 第33期 委員会 (案)

委員会 ①災害対策委員会、②未来創造検討委員会、③配水管工事戦略委員会

No.	部門	委員長	副委員長	委員
1	災害対策	原 宣 幸 (神奈川県)	松 原 文 司 (福島県)	服部愛一郎(静岡県) 津 村 憲 志 (大阪府) 工 藤 光 明 (熊本県)
2	未来創造	藤 原 和 彦 (三重県)	太 田 博 之 (秋田県)	鎌田幸太郎(静岡県) 高 井 豊 司 (兵庫県) 松 尾 浩 充 (福岡県) 中 島 誠 照 (愛知県) 太 田 勝 晶 (神奈川県) 前青年部会長
3	配水管工事戦略	白 倉 進 (千葉県)	鹿 野 淳 一 (山形県)	新 家 功 一 (東京都) 柴 田 有 彦 (富山県) 篠 野 義 秀 (徳島県) 渡 邊 字 之 助 (神奈川県) 高 原 豊 明 (広島県)

## 第3号議案 名誉会長、相談役及び技術参与の委嘱に関する件

### 1. 経過について

令和5年 8月30日 第355回理事会

### 2. 審議事項について

下記に作成した原案のご審議ご決定を賜りたい。

なお、健康上等の事由により、本人が委嘱を辞退された場合はこの限りでないことをご了承賜りたい。

---

### 1. 名誉会長

1. 大澤規郎氏（おおさわ きろう）  
（埼玉県連）

### 2. 相談役

1. 渡辺皓氏（わたなべ ひろし）  
（宮城県連）

### 3. 技術参与（五十音順）

1. 阿部弘之氏（あべ ひろゆき）  
（元東京都立多摩職業能力開発センター 職業訓練指導員）
2. 熊野建城氏（くまの たてき）  
（元東京都水道局北部支所 配水課長）
3. 栗原茂氏（くりはら しげる）  
（元横浜市水道局 課長補佐）
4. 鈴木慶一氏（すずき けいいち）  
（元（公社）日本水道協会 工務部長）
5. 安田一章氏（やすだ かずあき）  
（元（公社）日本水道協会 品質認証センター 品質管理課長）

令和5年度国土交通大臣表彰受賞者について

(敬称略・順不同)

1. 令和5年度 国土交通大臣表彰受賞者

表彰式 令和5年7月10日  
於 国土交通省

(1) 建設事業関係功労者

〔全管連推薦〕

みず の ひろ み  
水 野 博 巳 (奈良県)

全国管工事業協同組合連合会 理事

奈良県管工事業協同組合連合会 理事長

奈良県管工事業協同組合 理事長

(株)水野設備 代表取締役

〔全管連推薦〕

かね うち よし ひさ  
金 内 義 久 (新潟県)

全国管工事業協同組合連合会 元理事

新潟県水道工事業協同組合連合会 副会長

長岡管工事業協同組合 理事長

三協設備工業(株) 代表取締役会長

〔全管連推薦〕

つ びら けん じ  
津 村 憲 志 (大阪府)

全国管工事業協同組合連合会 元理事

大阪府水道工事業協同組合連合会 副会長

羽曳野市管工事業協同組合 理事長

(有)津村水道工業所 代表取締役

<p>おお た ひろ ゆき 太 田 博 之 (秋田県)</p>	<p>全国管工事業協同組合連合会 理事 秋田県管工事業協同組合連合会 理事長 秋田管工事業協同組合 理事長 (株)北勢工業 代表取締役</p>
<p>あ ぼ ひで き 阿 保 秀 樹 (青森県)</p>	<p>青森県管工事業協同組合連合会 理事 弘前管工事業協同組合 副理事長 (株)弘前水道 代表取締役</p>
<p>さ とう やす ひろ 佐 藤 康 浩 (宮城県)</p>	<p>宮城県管工事業協同組合連合会 副会長 名取市管工事業協同組合 理事長 (株)いこい住設 代表取締役</p>
<p>わ だ ひろし 和 田 弘 (群馬県)</p>	<p>協同組合群馬県機械設備工業会 理事長 (株)和田設備工業 代表取締役社長</p>
<p>いし かわ まさ かず 石 川 雅 一 (徳島県)</p>	<p>徳島県管工事業協同組合連合会 徳島市指定上下水道工事店協同組合 三晃産業(株) 代表取締役</p>
<p>はせがわ いずみ 長谷川 泉 (鳥取県)</p>	<p>鳥取県管工事業協同組合連合会 元理事 米子管工事業協同組合 元理事 (株)三徳興産 代表取締役会長</p>

全国管工事業協同組合連合会  
役員略歴書

(報告事項2)

(ふりがな)		〇〇 〇〇
氏 名		〇〇 〇〇
生年月日		昭和 〇〇年 〇月 〇日
本 籍		〇〇市〇〇
現住所 (自 宅)		〇〇市〇〇
最終学歴		昭和〇〇年〇月 〇〇高校卒業
職 歴	年 月	
	昭和〇〇年 〇月～	(株)〇〇 社員
	昭和〇〇年 〇月～	〃 代表取締役
	～現在	
賞 罰		
<p>建設業法施行規則第十八条の五各号に該当しない者 であること並びに上記に相違ないことを誓約いたします。</p> <p>令和 5年 8月 30日</p> <p>氏名</p>		

(報告事項3)

全管連発5第160号

令和5年 8月31日

会 員 各 位

全国管工事業協同組合連合会  
(押印省略)

『全管連・ハイパーメディカルプラス (業務災害総合保険)』  
の進捗状況について (報告)

拝啓 時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

平素は本会の事業活動に格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、本年3月より取り扱いを開始しましたAIG損害保険(株)の「全管連・ハイパーメディカルプラス」については、ご案内文書にパンフレットを同封してご案内したところですが、この度、同社から加入推進の報告がありましたので、下記のとおりご報告申し上げます。

また、引き続きの加入促進の取り組みについてよろしくお願い申し上げます。

敬具

記

(1) 加入状況について

今年3月より全国の会員組合宛にパンフレットの送付を開始したところ、7月末時点で加入件数24件と比較的順調に加入のお申し込みをいただきました。ただ、首都圏、東海北陸地域のように、多くのお申し込みをいただいた立ち上がりの早いエリアがある一方で、未だお申し込みをいただいていない地域もあるなど、現状では地域により加入状況に差が見受けられます。

(2) 加入者の方の感想

AIG社からご加入に際し以下の報告がありましたので、ご紹介させていただきます。

・組合事務局への初回訪問時に、専務理事へハイパーメディカルプラスを

説明したところ、専務理事自身が興味を持っていただき、後日、見積提案をして組合事務局としてご加入いただきました。「この内容だったら売れるでしょう」と太鼓判をいただきました。

- ・高齢の従業員や家族従業員がいたので、ハイパーメディカルの無告知の部分に気に入っていただけました。熟練従業員さんも「最近がん保険に入ろうとしたら高かったので、会社でかけてもらえるのは有難い」と言っていたそうです。
- ・全管連で導入した新たな疾病プランですとご案内し、中小規模法人部門の健康経営認定にもサポートさせていただける内容の・・・と提案したところ、同業者で疾病やガンの罹患者がいたようで、「こういった福利厚生制度を考えていたんだよ！健康経営の中小規模法人部門にもチャレンジしようと思っていたんだよ！」とほぼ即決していただきました。
- ・組合事務局のご協力を得て、組合の封筒を使って組合員にパンフレットを送付したところ、複数の成約に繋がりました。

### (3) 今後の推進計画について

本会では加入件数 100 件を当面の目標として、引き続き加入推進を図ってまいります。また、加入者数に応じてさらに割引率が大きくなりますので、加入者数が相応の数に達した段階で、収益の一部を会員団体へ還元することを検討してまいります。

### (4) 加入推進へご協力をお願い

本制度は、会員企業の従業員による病気入院を補償する等、福利厚生の一環として充実した制度となっております。また、一般契約と比べて割安な保険料でご加入することが可能です。

本文書とともにパンフレットを3部送付しますので、ご加入の推進にご協力いただきますとともに、パンフレットの追加送付及び説明会の開催につきましては、別紙1及び別紙2にてお申し込み下さいますようお願いいたします。

〈本件に関するお問い合わせ先〉

事務局 鈴木、依田 (いだ)

電話 03 (5981) 8957

FAX 03 (5981) 8958

メール ida-jiro@zenkanren.or.jp

(依田)

全管連・ハイパーメディカルプラス  
パンフレット送付依頼書

令和 年 月 日

全国管工事業協同組合連合会 御中

ハイパーメディカルプラス パンフレット	部
------------------------	---

組 合 名

---

送付先住所

---

電 話

---

担 当 者

---

---

全管連 F A X      0 3 - 5 9 8 1 - 8 9 5 8



全管連・ハイパーメディカルプラス  
説明会申込書

令和 年 月 日

下記の内容で説明会を申し込みます。

組合名	
担当者名 (役職名)	( ) TEL FAX メール
希望日時	月 日 時 分から ( 分程度)
開催場所 (具体的に)	
説明対象 (○をして ください)	役員 ・ 会員事業者
参加者数	人 (程度)
説明内容への希望・要望事項 など	

全管連 F A X 0 3 - 5 9 8 1 - 8 9 5 8

## (報告事項5)

## 令和5年度 給水装置工事配管技能検定会の開催日程

令和5年8月25日現在

No.	都道府県	会場	会場所在地	開催期日	検定会種類
1	埼玉	埼玉県管工事会館	さいたま市中央区下落合4-14-11	令和5年9月9日(土)	全国標準(B)
2	千葉	千葉県水道技術研修センター	千葉市若葉区中田町2385-7	令和5年9月21日(木)	全国標準(B)
3	愛媛	松山市管工事事業協同組合	松山市美沢2-7-48	令和5年9月22日(金)	全国標準(A)
4	宮城	宮城県管工業協同組合研修室	仙台市宮城野区扇町4-3-33	令和5年9月27日(水)	全国標準(A)
5	岩手	花巻職業訓練協会	岩手県花巻市二枚橋5地割6番地22	令和5年9月29日(金)	全国標準(A)
6	新潟	新潟市水道局水道研修センター	新潟市中央区関屋下川原町1-3-3	令和5年9月30日(土)	全国標準(A)
7	山口	宇部管工事協同組合会館	宇部市大字善和203番地118	令和5年9月30日(土)	全国標準(A)
8	東京	東京都立多摩職業能力開発センター 府中校	府中市南町4-37-2	令和5年10月5日(木)	全国標準(B)
9	富山	富山市管工事協同組合会館	富山市城川原2-9-10	令和5年10月12日(木)	全国標準(A)
10	青森	八戸圏域水道技術研修センター	八戸市沢里古宮5-2	令和5年10月14日(土)	全国標準(A)
11	佐賀	佐賀市管工事協同組合	佐賀市卸本町3番30号	令和5年10月28日(土)	全国標準(A)
12	山形	山形市上下水道施設管理センター 3階 研修室	山形市南石関27番地	令和5年11月9日(木)	全国標準(A)
13	静岡	静岡市上下水道局門屋浄水場	静岡市葵区門屋99	令和5年11月16日(木)	全国標準(A)
14	滋賀	(独)高齢・障害・求職者雇用支援機構	大津市光が丘町3-13	令和5年11月18日(土)	全国標準(A)
15	福岡	福岡市水道技術研修所	福岡市西区大字羽根戸486番地	令和5年11月21日(火)	全国標準(A)
16	秋田	秋田市上下水道局 仁井田浄水場研修 棟	秋田市仁井田字新中島221-2	令和6年2月15日(木)	全国標準(A)
17	兵庫	三田建設技能研修センター 実習場	三田市香下2122	令和6年3月16日(土)	全国標準(A)
18	奈良	奈良県立高等技術専門校	磯城郡三宅町石見440	令和6年3月17日(日)	全国標準(A)

## (報告事項6)

## 令和5年度給水装置工事主任技術者現地研修 開催日程(予定)

令和5年8月25日現在

開催地		開催都市	開催日	会場	会場定員
1	岩手県	北上市	9月14日(木)	北上市文化交流センター さくらホール	450
2	栃木県	大田原市	9月7日(木)	大田原西地区公民館	25
		宇都宮市	10月12日(木)	栃木県教育会館	50
3	静岡県	静岡市	9月15日(金)	静岡市上下水道局門屋浄水場	40
4	岐阜県	岐阜市	10月6日(金)	岐阜県管設備会館	50
5	奈良県	奈良市	10月4日(水)	ホテル リガーレ春日野	50
6	佐賀県	佐賀市	12月8日(金)	佐賀市管工事協同組合	30

会 員 各 位

全国管工事業協同組合連合会  
(押印省略)

令和5年度 給水装置工事主任技術者試験の実施について

拝啓 時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

さて、令和5年度給水装置工事主任技術者試験が来る令和5年10月22日(日)に実施されることとなりましたので、連絡申し上げます。 敬具

記

1. 「令和5年度給水装置工事主任技術者試験の実施」については、全管連ニュース6月1日号に掲載致します。
2. ポスター、チラシは(公財)給水工事技術振興財団より5月12日付けで全管連会員団体宛に発送する予定です。
3. 受験申請書類(受験願書、実務従事証明書、一部免除申請書)は、(公財)給水工事技術振興財団のホームページの「受験申込書作成システム」を利用し、必要項目を入力後印刷したものを使用すること。また、受験の案内は同ホームページからダウンロードすること。なお、受験願書の提出先は全て同財団です。本会ではありませんのでご注意ください。  
受験申込書システム稼働期間：6月 5日(月)10時から  
7月 7日(金)17時まで  
受験申請書類受付期間：6月5日(月)から7月7日(金)消印有効  
ホームページアドレス：<https://www.kyuukou.or.jp/>
4. 全管連発行の給水装置工事主任技術者試験問題集『これならわかる問題と解説』(6訂第4版)及び『平成30～令和4年度給水装置工事主任技術者試験問題収録版』は、5月中旬頃発刊予定です(案内文書を後日送付します)。また、試験の準備講習会の講師(東京水道株)幹旋についてもご案内しますので、ご活用頂きますようお願い申し上げます。(案内文書を後日送付します)
5. スケジュール等の詳細はチラシを参照して下さい。

○本件に関するお問合せ先：仲村

TEL：03-5981-8957

メール：n\_nakamura@zenkanren.or.jp

以 上

会 員 各 位

全国管工事業協同組合連合会  
(押印略)

給水装置工事主任技術者試験に関する図書ご購入のご案内について

拝啓 時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

さて、本会では、平成12年度より給水装置工事主任技術者試験問題集『これならわかる問題と解説』を発売し、お陰様で大変好評を頂いてまいりましたが、このたび『これならわかる問題と解説6訂第4版』並びに『平成30年度～令和4年度 給水装置工事主任技術者試験問題収録版』を発売する運びとなりましたので、ご案内申し上げます。

「これならわかる一」は、令和5年4月に三刷発行された（公財）給水工事技術振興財団の「給水装置工事技術指針2020（令和2年4月に全面改訂）」を参考文献として、同財団のご理解ご協力の下、実際の試験に向けて十分な演習ができるなど、本試験に対応した形式として、解答及び詳細な解説を加えることで内容をさらに充実させ、6訂第4版として作成しました。

また、出題された試験問題を分析すると、「技術指針」からの出題頻度が非常に高く、給水装置工事主任技術者試験を受験される皆さんにとって、同書を効率的に活用することが合格への近道になることから、『平成30年度～令和4年度 給水装置工事主任技術者試験問題収録版』では、直近5ヶ年の試験問題毎に技術指針のどこから出題されているかを表記し、同書と併用して学習できるよう編集しました。過去問題に挑戦して実践力を高めることで確実に力がつきます。併せてご活用賜わりたくお願い申し上げます。

両書とも、限られた時間の中で効率的に学習できるよう作成いたしましたので、広く組合員の皆様にPRとご活用をお薦めいただき、貴組合において一括お取りまとめのうえ、多数お申込みいただきますようお願いいたします。

敬具

図 書 名	給水装置工事主任技術者試験問題集 〈合格への近道〉 『これならわかる問題と解説』(6訂第4版)	〈合格への近道〉平成30～令和4年度 給水装置工事主任技術者試験問題収録版
体 裁	A4判 296頁	A4判 200頁
頒 布 価 格	1部 3,850円(税込)	1部 3,300円(税込)
組 合 手 数 料	1部につき 550円	1部につき 550円
送 料	実 費	実 費
申 込 み 方 法	別紙申込書によりFAXにてお申込みください。上記組合手数料を差し引いてご請求します。	

※ 本件に関するお問合せ先

全管連事務局 阿蘇

TEL 03-5981-8957 / FAX 03-5981-8958

メール hanajima@zenkanren.or.jp

# 給水装置工事主任技術者試験の受験者に最適の書 ～「給水装置工事技術指針 2020(三刷発行)」に準拠～

給水装置工事主任技術者試験が国家資格として実施されて以来、多くの会員の皆様からの要望にお応えして、全管連では平成12年度より「給水装置工事主任技術者試験問題集〈合格への近道〉これならわかる問題と解説」を発刊いたしてまいりました。

おかげ様で大変好評をいただき、今年度も令和4年度までの出題内容を精査し、さらに令和5年4月に三刷発行された(公財)給水工事技術振興財団発行の「給水装置工事技術指針2020(令和2年4月全面改訂)」を参考文献として、内容を充実させ6訂第4版として作成いたしましたのでご案内申し上げます。

出題された試験問題を分析すると、「技術指針」からの出題頻度が非常に高く、給水装置工事主任技術者試験を受験される皆さんにとって、同書を効率的に活用することが合格への近道になることから、『平成30年度～令和4年度給水装置工事主任技術者試験問題収録版』では、直近5ヶ年の試験問題毎に技術指針のどこから出題されているかを表記し、同書と併用して学習できるよう編集しました。併せてご活用ください。

## これならわかる問題と解説 6訂第4版 合格への近道



全管連技術委員会 著  
A4判 296頁 定価=3,850円(税込)  
発行 全国管工事業協同組合連合会

### 主な内容

- 第1章 試験案内
- 第2章 公衆衛生概論
- 第3章 水道行政
- 第4章 給水装置の概要
- 第5章 給水装置の構造及び性能
- 第6章 給水装置工事法
- 第7章 給水装置施工管理法
- 第8章 給水装置計画論
- 第9章 給水装置工事事務論
- 第10章 関係法規等

## 給水装置工事主任技術者 試験問題収録版 合格への近道



直近  
5ヶ年分  
収録!!

全管連技術委員会 著  
A4判 200頁 定価=3,300円(税込)  
発行 全国管工事業協同組合連合会

### 主な内容

- 第1章 出題傾向の分析
- 第2章 令和4年度 問題 解説と解答
- 第3章 令和3年度 問題 解説と解答
- 第4章 令和2年度 問題 解説と解答
- 第5章 令和元年度 問題 解説と解答
- 第6章 平成30年度 問題 解説と解答
- 第7章 平成9～29年度 計算問題と解答 (抜粋)

### お申し込み方法

全管連所属の地元組合へお申し込みください。

# 2024年版「全管連手帳」

この一冊があなたのお役に立ちます

仕事に役立つ資料満載！  
JISの改正等に対応！  
管工事に従事する全国の皆様に  
ぜひ、おすすめします。

〈大きさ〉  
縦14.5cm×横8cm×厚み1cm



見やすく、使いやすい!2色刷り。

豊富な技術資料の内容ますます充実。

お求めやすいサービス価格で提供!

お届けはスピーディー!11月中にはお手元へ。

ここに社名・電話番号を印刷いたします

- お申込み方法 右の“申込ハガキ”にご記入のうえ投函、又はFAXしてください。
- 頒布価格 (消費税込)
 

1部	800円
100部以上	700円
500部以上	650円
- 送料
 

1部~2部	290円
3部~4部	410円
5部~10部	730円
11部~99部	(申込部数×10円)+750円
100部以上	送料サービス
- サービス 50部以上は、社名・電話番号の印刷をサービスいたします。  
(社名、団体名を印刷する場合は、申込書に楷書ではっきりとご記入ください。  
※住所の印刷は出来ません。
- 申込先 〒170-0004  
東京都豊島区北大塚3-30-10  
全管連会館内  
全国管工事業協同組合連合会  
TEL.03-5981-8957  
FAX.03-5981-8958  
e-mail:ida-jiro@zenkanren.or.jp  
http://www.zenkanren.or.jp/  
※HPからもお申込みのご案内をしています。  
郵便振替口座(00110-6-88614)
- ご送金方法 手帳代金と送料を郵便振替、または現金書留でご送金ください。

今すぐ、お申し込みを!



## 2024年版 全管連手帳申込書

住所 〒

電話

e-mail

組合名  
又は  
会社名

担当者名 印

下記のとおり申し込みます

部 数	部	送金方法	該当するものを○で囲んで下さい。
			現金書留 <input type="checkbox"/>
			郵便振替 (00110-6-88614) 加入者名(全国管工事業協同組合連合会)

- 社名(組合名)印刷原稿
- 社名印刷: あり・なし
  - 社名印刷ありの場合
 

① 前回と同じ	② 新規(変更含む)
---------	------------

 (②の方は、原稿をこの欄にご記入ください。)

※社名印刷は50部以上のご注文の場合に限ります。印刷は社名・電話番号のみ(住所は印刷できません)

# 2024年版 「全管連手帳」

## あなたの技術を 100%活かす！

— 2024年も、手放せない、この一冊 —

作業着のポケットに入る  
ハンディな大きさだから、  
必要なときいつでも取り出せる。

現場で役立つ基礎データで  
いい仕事ができるから、  
あなたの腕と会社が信頼される。

### お申し込みは

郵便はがき

170-0004

全国管工事業協同組合連合会

手帳係

東京都豊島区北大塚三の三〇の一〇  
全管連会館内

## ■技術関係資料の内容 (抜粋)(2023年版全管連手帳より)

管 材 料	配管用加農鋼管(ガス管)	
	水配管用亜鉛めっき鋼管	
	水道用ポリエチレン複合給管	
	排水・通気用鉛管	
	銅管・継手の規格	
	水道用ミリサイズ銅管	
	外面被覆銅管	
	水道用硬質塩化ビニル管	
	水道用ポリエチレン二層管	
	硬質塩化ビニル管	
給 水	ポリエチレンライニング鋼管	
	耐火二層管	
	ステンレス鋼管	
	フランジ	
	井類	
	継手類	
	可撓管	
	支持間隔	
	保温材料	
	保温施工順序と厚さ	
ポン プ 電 動 機	防火区画等を貫通できる硬質塩化ビニル管等の最大寸法	
	配管用液状シリル材	
	鋼材	
	衛生器具・水栓の流量・接続管口径	
	ボールタップの流出量	
	水栓の流出量	
	給水流量計	
	同時使用流量	
	FRP受水槽	
	硬質塩化ビニルライニング鋼管の流量検図	
消 火	水配管の局部抵抗	
	200V三相誘導電動機配線仕様	
	片側立湯器ポンプ	
	ラインポンプ	
	水中ポンプ	
	汚水用水中ポンプ	
	家庭用ポンプ	
	消火設備の設置基準	
	放水性能	
	管継手・弁等の相当管径長	
ホースの摩擦損失水頭		
配管の摩擦損失水頭		
消火ポンプ電動機の容量		
ピークゲージ指示圧力と放水量		
閉鎖型スプリンクラーヘッド標示温度		
スプリンクラーヘッドの設置基準		
指定可燃物と指定数量		
1号・2号消火栓の基準比較表		
給 湯	電気温水器	
	湯の使用温度	
	ガス湯沸器仕様	
	ガス湯沸器選定表	
	ガス種別表	
	排気管・給気口等の有効断面積	
	排 水	屋外配水管の基準
		配水管の土かぶり
		樹の寸法
		衛生器具排水負荷単位
排水横枝管・立て管の管径		
排水横主管敷地排水管の管径		
通気管の管径と長さ		
雨水横管の管径・雨水立て管の管径		
各地の最大雨量		
冷 暖 房		JISによる設計人員算定基準
	合併処理浄化槽の容量	
	浄化槽仕様	
	湿り空気線図	
	中央管理方式の空気調和設備の性能基準	
	負荷計算用基準値	
	換気室内条件	
	冷量負荷計算書	
	冷暖房関係定数	
	地下オイルタンク仕様	
鋳造製暖房兼給湯用温水ボイラ出力表		
火気使用設備の換気基準		
煙突設置基準		
エアコンの能力表示		
個別空気調和機		
ファン・コイルユニット		
チリングユニット		
冷却塔		
送風機		
ダクト摩擦損失検図		
長方形ダクトに相当する円形ダクトへの換径		
適正風速		
ダクトの圧縮抵抗		
必要換気量		
換 気	換気量	
	シックハウス対策	



## 第6 1回技能五輪全国大会（愛知大会）について

第6 1回技能五輪全国大会は、下記のとおり実施されます。

1. 目的 国内の青年技能者の技能レベルを競うことにより、青年技能者に努力目標を与えるとともに、技能に身近に触れる機会を提供するなど、広く国民一般に対して、技能の重要性、必要性をアピールすることにより、技能尊重気運の醸成を図ることを目的とする。

2. 主催 厚生労働省、中央職業能力開発協会

3. 後援 国土交通省、経済産業省、文部科学省他

4. 協力 全国管工事業協同組合連合会他

5. 競技会場 配管職種：愛知県国際展示場（愛知県常滑市）

6. 日程	①選手会場下見	11月 17日（金）	愛知県国際展示場
	②競技・公開水圧審査	18日（土）	〃
	③成績発表	20日（月）	〃

7. 参加選手 配管職種 33名（予定）

8. 参加選手所属企業への助成

近年、配管職種参加者の技能向上・継承、また、技能大会を活性化するため、指導者派遣や本会会員企業の選手1名につき5万円の助成を行う事とする。

9. 本会から参画する委員等（順不同・敬称略）

\*開催地・愛知県連はじめ、競技運営他ご協力いただく予定。

競技主査	渡 邊 弘 幸（全管連）	競技委員	林 部 純一郎（全管連）
競技補佐員	小 暮 貴 士（愛知県連）	競技補佐員	岡 田 多 善（愛知県連）
〃	宮 澤 祐 輔（ 〃 ）	〃	古 田 真 崇（ 〃 ）
〃	美 野 太 陽（ 〃 ）	〃	高 木 健太郎（ 〃 ）
〃	古 山 雄 基（ 〃 ）	〃	岡 田 行 雄（ 〃 ）
〃	川 村 尚 志（ 〃 ）	〃	中 井 規 人（ 〃 ）
〃	沖 野 智 也（ 〃 ）	〃	神 谷 晴 江（東京都連）
事務局	依 田 仁 朗（全管連）	事務局	仲 村 信 慶（全管連）

(報告事項10)

# 2023東京 水道展

会場マップ

基盤強化で構築する  
水道事業の確かな未来

開催  
期間

10/18(水) 19(木) 20(金)

9:30-17:30

9:00-17:30

9:00-13:00(予定)

会場

東京ビッグサイト/東京国際展示場(西展示棟3、4ホール)  
東京都江東区有明3-11-1

水団連

主催：一般社団法人 日本水道工業団体連合会

後援：公益社団法人 日本水道協会、東京都水道局、日本水道新聞社、水道産業新聞社

■出展社一覧

出展社名		ブースNO.	出展社名		ブースNO.	出展社名		ブースNO.		
あ	愛知時計電機株式会社	48	ジオ・サーチ株式会社	59	日本ヴィクトリック株式会社	2				
	アズビル株式会社	117	島津システムソリューションズ株式会社	80	日本エンヂニヤ株式会社	107				
	アズビル金門株式会社	117	清水工業株式会社	27	日本ギア工業株式会社	34				
	阿南電機株式会社	116	株式会社 清水合金製作所	100	日本原料株式会社	91				
	株式会社 安部日鋼工業	119	株式会社 清水鐵工所	111	日本ジッコウ株式会社	45				
	アルテック株式会社	78	ジャパン・トゥエンティワン株式会社	82	一般社団法人日本水中ロボット調査清掃協会	33				
	アルミニウム合金製屋根工法協会	35	株式会社 昭和螺旋管製作所	103	日本水道鋼管協会	88				
	株式会社 石垣	4	シンク・エンジニアリング株式会社	113	一般社団法人日本ダクタイル鉄管協会	50				
	石垣メンテナンス株式会社	4	株式会社 神鋼環境ソリューション	38	日本鑄鉄管株式会社	125				
	株式会社 磯村	13	神鋼環境メンテナンス株式会社	38	日本内圧管更生工法協会	84				
	株式会社 岩城	106	株式会社 水研	105	日本ニューロン株式会社	28				
	ヴェオリア・ジェネッツ株式会社	101	水道機工株式会社	52	は	配水用ポリエチレンパイプシステム協会	121			
	株式会社 ウォーターアンドライフ社	20	水道マッピングシステム株式会社	51		株式会社 ハズ	112			
	株式会社 ウォーターテック	24	水ing株式会社	39	パルテム技術協会	76				
	SDF技術協会	71	角田鉄工株式会社	60	株式会社 日立インダストリアルプロダクツ	40				
	株式会社 NJS	42	住友重機械エンバイロメント株式会社	123	株式会社 日立製作所	40				
	塩化ビニル管・継手協会	74	スワール協会	6	日立造船株式会社	18				
	大崎データテック株式会社	72	西部電機株式会社	126	株式会社 日立ハイテクソリューションズ	40				
	株式会社 オーヤラックス	104	積水化学工業株式会社	61	株式会社 日立プラントサービス	40				
	オルガノ株式会社	37	全国管工事業協同組合連合会	31	日之出水道機器株式会社	62				
	か	柏原計器工業株式会社	102	一般社団法人 全国水道管内カメラ調査協会	46	フジ地中情報株式会社	101			
		川崎機工株式会社	5	た	第一環境株式会社	53	フジテコム株式会社	93		
		株式会社 川西水道機器	30		大成機工株式会社	20	株式会社 フソウ	89		
		環境電子株式会社	110	株式会社 大勇フリーズ	115	株式会社 フソウメンテック	89			
株式会社 管総研		43	株式会社 大和鉄工所	79	Fracta Japan株式会社	98				
株式会社 北川鉄工所		75	株式会社 多久製作所	109	兵神装備株式会社	120				
株式会社 キッツ		100	株式会社 タブチ	1	株式会社 ベルテクノ	10				
共立機巧株式会社		108	株式会社 中央設計技術研究所	94	株式会社 堀場アドバンスドテクノ	32				
協立電機株式会社		122	月島アクアソリューション株式会社	65	ま	前澤化成工業株式会社	47			
協和工業株式会社		68	月島テクノメンテサービス株式会社	65		前澤給装工業株式会社	47			
株式会社 クボタ		43	株式会社 DK-Power	81	前澤工業株式会社	47				
クボタ環境エンジニアリング株式会社		43	株式会社 ティーム	96	株式会社 町田予防衛生研究所	23				
株式会社 クボタケミックス		43	株式会社 テクアノーツ	44	松尾機器産業株式会社	95				
株式会社 クボタ建設		43	株式会社 テクノフレックス	57	三井金属エンジニアリング株式会社	70				
栗本商事株式会社		14	株式会社 デック	73	三菱電機株式会社	36				
株式会社 栗本鐵工所		14	東亜グラウト工業株式会社	41	三菱電機プラントエンジニアリング株式会社	36				
クリモトパイプエンジニアリング株式会社		14	東亜ディーケーケー株式会社	77	株式会社 ミライト・ワン	127				
株式会社 クレハ環境		58	東海鋼管株式会社	128	六菱ゴム株式会社	2				
株式会社 クロダイト		12	東京ガスエンジニアリングソリューションズ株式会社	54	株式会社 村瀬鉄工所	69				
株式会社 光明製作所		7	東京水道株式会社	49	株式会社 明興テクノス	66				
コスモ工機株式会社		63	東芝インフラシステムズ株式会社	19	株式会社 明電舎	26				
さ		小松電機産業株式会社	85	東洋計器株式会社	25	メタウォーター株式会社	17			
		サンエス護膜工業株式会社	67	株式会社 トークミ	114	メタウォーターサービス株式会社	17			
		三機工業株式会社	118	株式会社 トミス	92	株式会社 森田鉄工所	9			
	三協工業株式会社	56	な	株式会社 ナガオカ	3	森松工業株式会社	21			
	三幸工業株式会社	86		ナルコート工業会	97	や	株式会社 ヤマト	87		
	シーカ・ジャパン株式会社	29	株式会社 西原環境	101	ヤマトガワ株式会社		14			
	株式会社 JCCC	11	株式会社 日さく	22	横河ソリューションサービス株式会社	90				
	JFEアドバンテック株式会社	124	日鉄ハイライン&エンジニアリング株式会社	15	ら	リオン株式会社	99			
	JFEエンジニアリング株式会社	64	株式会社 日邦パルレ	8		理水化学株式会社	55			



水団連

一般社団法人 日本水道工業団体連合会

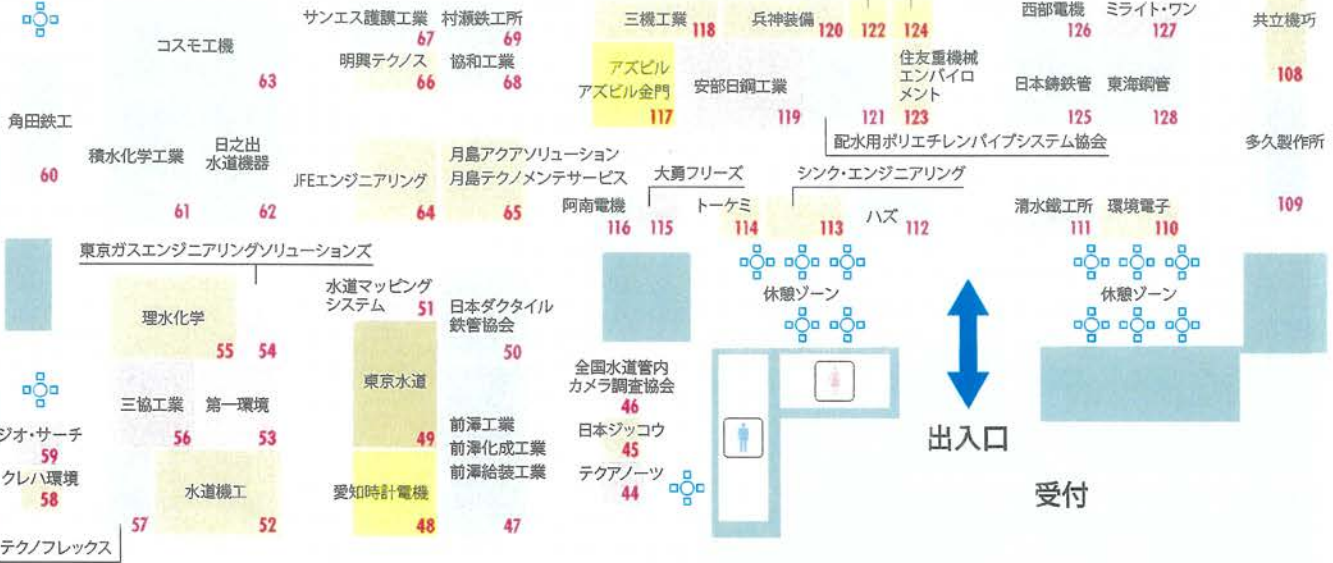
搬出入口

搬出入口

記念品引換所



搬出入口



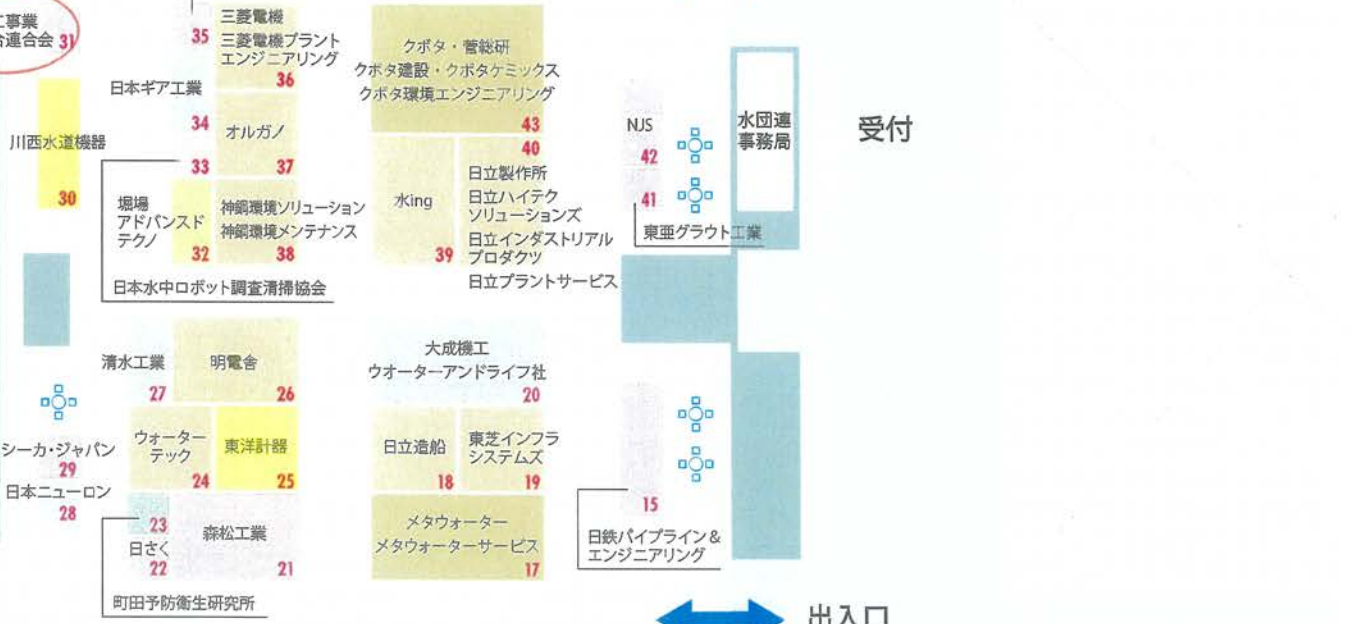
出入口

受付

搬出入口

アルミニウム合金製屋根工法協会

全国管工事業協同組合連合会 31



出入口

受付

搬出入口



出入口

受付

## 全国管工事業協同組合連合会青年部協議会

### 第 2 7 回通常総会並びに関連行事

1. 開催期日 : 令和 5 年 8 月 2 6 日 (土)
2. 開催地 : 山形県山形市
3. 会場 : [通常総会・研修会・懇親会]  
ホテルメトロポリタン山形  
山形県山形市香澄町 1 丁目 1 - 1  
TEL. 0 2 3 - 6 2 8 - 1 1 1 1
4. 行事 : 8 月 2 6 日 (土)

理事会	1 2 : 0 0 ~ 1 3 : 3 0	[3 階出羽]
通常総会	1 4 : 0 0 ~ 1 5 : 0 0	[4 階霞城]
研修会	1 5 : 3 0 ~ 1 6 : 3 0	
[講師]	紅本 亘 (NBC コンサルタンツ株) (予定)	
[講演]	45 歳までにすべきこと。『承継企業の「成長」と「分配」の法則』(仮)	
理事会	1 7 : 0 0 ~ 1 7 : 3 0	[3 階出羽]
懇親会	1 8 : 0 0 ~ 2 0 : 0 0	[4 階霞城]
ブース展示	1 3 : 0 0 ~ 1 7 : 0 0	[4 階ホワイエ]
5. 出席者数 約 2 5 0 名

主要会議開催予定表	
新型コロナウイルス感染症の影響により日程が変更になることがあります	
月 日	令和5年(2023年)
8月30日(水)	臨時総会・理事会 13:30(品川プリンスホテル・メインタワー)
9月中旬	総務部会執行役員会議(会長、担当副会長、部会長、副部会長) 13:30(全管連)調整中
9月7日(木)	東北ブロック支部長会議 15:00(江陽グランホテル(宮城))
9月21日(木)	全道大会 16:00(函館国際ホテル)
9月25日(月)	北信越ブロック代表者会議 15:00(ホテルフジタ福井)
9月28日(木)	正副会長・ブロック長・部長会議 13:30(品川プリンスホテル・メインタワー) 調整中
10月5日(木)	中国ブロック会議 15:00(福山ニューキャッスルホテル)
10月10日(火)	関東ブロック会議 (茨城)調整中
10月11日(水)	中小企業団体全国大会 14:00(仙台国際センター展示棟)
10月17日(火)	理事会 13:30(品川プリンスホテル・メインタワー) 調整中
10月18日(水) ～20日(金)	日本水道協会全国会議 (東京ビッグサイト)
11月9日(木)	中部ブロック支部長会議 15:00(名鉄グランドホテル)
11月17日(金) ～20日(月)	技能五輪全国大会 (愛知県国際展示場)
11月21日(火)	近畿ブロック会議 15:00(ホテルボストンプラザ草津びわ湖)
11月27日(月)	四国ブロック会議 15:00(高知)調整中
12月14日(木)	正副会長・ブロック長・部長会議 13:30(品川プリンスホテル・メインタワー) 調整中
月 日	令和6年(2024年)
1月17日(水)	理事会13:30、新年賀詞交歓会15:00(品川プリンスホテル・アネックスタワー) 調整中
2月9日(金)	事務局研修会 13:30(品川プリンスホテル・メインタワー) 調整中
2月23日(金) ～26日(月)	第32回技能グランプリ(北九州市)調整中